

待機児童数（4月1日現在）について

1 保育所等利用待機児童数調査について

本調査は、厚生労働省が、全国の保育所等の入所状況を把握するため、毎年4月1日及び10月1日に実施。

待機児童数については、国が定めた基準（定義）に基づき、保育の実施主体である各市区町村が個別の状況を踏まえて把握。

2 本市の待機児童数の状況について

平成31年4月1日現在における本市の待機児童数については、前年同時期の7人から2人減少し、5人となった。

○待機児童数の推移（単位：人）

区 分	H29.4.1	H29.10.1	H30.4.1	H30.10.1	H31.4.1	H31.4- H30.4
待機児童数	25	54	7	45	<u>5</u>	<u>△2</u>

(参考) 入所児童数・施設数推移

区 分	H29.4.1		H30.4.1		H31.4.1		H31.4- H30.4	
	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数
保育所	5,016	56	5,049	57	4,903	56	△146	△1
認定こども園 (2・3号認定)	350	4	689	9	1,166	14	+477	+5
地域型保育事業	149	7	184	9	229	11	+45	+2
計	5,515	67	5,922	75	6,298	81	+376	+6

※休所中の施設を除く。

3 県内他市の状況について

(単位：人)

区 分	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	H31.4- H30.4
福島市	125	223	112	97	△15
郡山市	52	64	45	20	△25
いわき市	12	25	7	5	△2

4 待機児童解消に向けた今後の取組みについて

教育・保育施設の利用ニーズの動向等を的確に把握しながら、計画的な受け皿の確保について検討を進めることとする。

また、引き続き保育関係者との意見交換等を行いながら、就労環境の改善を図るとともに、保育人材の確保に努めるなど、待機児童の解消に向けた取組みを推進していく。